

運動の合理的な実践を通して運動に親しむ習慣を育てるとともに、生徒の能力に応じ、運動の楽しさや喜びを体得させ、生涯にわたって運動を積極的に実践し、健康の増進と体力の向上を図るよう、次の点に努力する。

### 一 主体的な学習が展開されるよう指導計画の改善充実に努める

- (一) 学校や地域の実態をふまえ、学校における体育に関する指導の全体計画との有機的な関連を図るとともに三年間の見通しをもった計画を作成する。
- (二) 運動種目を精選し、運動そのものの喜びや楽しさを体得させる計画になるよう十分配慮する。

### 二 運動の特性を明らかにし、内容の重点化と指導法の改善に努める

- (一) 運動課題の解決をめざす授業の組み立てを工夫し、生徒の自発的・自主的な学習活動を活発にする。
- (二) 生徒の欲求を充足させるため、運動の特性に応じた学習内容を設定し学習活動を効果的に進める。
- (三) 運動の質と量の適正化を図り、運動の合理的な実践を通して技能の向上に努める。
- (四) 自己、相互評価を生かすとともに意欲をもたせるよう、評価の工夫をする。

### 三 計画的・継続的な指導により、体力を高める

- (一) 学校の教育活動全体を通して保健体育指導を進めるため、全職員の共通理解を得て実践する。
- (二) スポーツテストの結果を分析し、生徒の一人一人の課題をとらえ、計画的・継続的な指導をする。
- (三) 創意を生かした教育活動の時間等を積極的に活用し、余暇の活用や健康な生活をおくるための行動の仕方を体得させる。
- (四) 特別活動における体育・保健・安全・給食指導との連携を密にし、総合的な体力の向上に努める。
- (五) 施設・設備や用具の活用と整備拡充に努める。

### 四 保健学習の充実と事故防止に努める

- (一) 教材の精選と指導の重点化を図り計画的な授業の展開に努める。
- (二) 授業における実験・実習を重視するとともに、資料の収集、教育機器等の活用を図り、保健学習が魅力的なものになるよう努める。
- (三) 施設、用具の定期点検の実施と潜在危険箇所の除去に努め、事故の絶無を期する。

## 〈選択〉

体育では、スポーツの喜びや楽しさを十分味わわせ、保健では、保健・安全に関する技能を高めるよう指導計画や履修の仕方を配慮する。

- (一) 指導計画の作成に当たっては、生徒の興味・関心などを考慮し、必修の内容から、適切なものを選択し、一層深化・発展させるよう工夫する。
- (二) 履修の仕方については、生徒の多様な希望に応じられるよう工夫するとともに、生徒の能力が十分伸長されるよう配慮する。

## 技術・家庭科

生活に必要な技術の習得を通して生活と技術との関係を理解させ、自ら進んで工夫し創造する能力及び実践的な態度を育てるため、次の点に努力する。

### 一 地域や学校及び生徒の実態に即した指導計画に改善する

- (一) 学習指導要領に示されている基準を踏まえ、地域や学校の実態及び生徒の特性等を十分考慮し、三年間を見通した適切な領域を選定するとともに、地域素材の教材化に努める。

- (二) 生徒の心身の発達段階や指導内容に応じて各領域の指導時数を適切に配当し、ゆとりある充実した学習活動ができるよう工夫する。
- (三) 実践活動を中核としながら、調査、試作、実践等も含めた効果的な学習活動が展開できるよう工夫する。

### 二 実践を通して学ぶ楽しさや完成の喜びを体得させるよう、指導法の改善に努める

- (一) 学習意欲を高めるために、魅力ある適切な題材と教具の開発に努め、生徒の生活経験を生かした学習の展開ができるよう工夫する。
- (二) 生徒の主体的な学習活動を促すために、生徒の創意工夫を生かす場の設定や学習形態を工夫する。
- (三) 生徒の能力や特性に応じて指導の個別化に努め、学習に対する成就感が味わえるよう工夫する。

### 三 実践的な態度や基礎的スキルを身につけさせるための評価の工夫と改善に努める

- (一) 生徒自身が学習の達成状況を正しくとらえ、主体的な学習が進められるよう、自己評価や相互評価の観点及び評価法等の工夫に努める。
- (二) 学習に対する関心・態度や習得した基礎的スキルについて、適切な評価ができるよう実践的な研究を進める。